

	学校だより 第 7 号 令和 3 年 11 月 15 日 上越市立城西中学校	啖（そつ）とは、鳥が卵からかえるとき、殻の中で雛が鳴くこと。啄（たく）とは、親鳥が外から殻をつつくこと。両者相呼応した、逃すべからざる好機をいう。当校では、啖啄の精神から大きな成果が生まれると考え、職員玄関に掲額している。
---	--	---



学校のダイバーシティ

校長 五十嵐 守男

社会は、「画一化」から「多様化」へ。「排除」から「包括」「融合」へ。

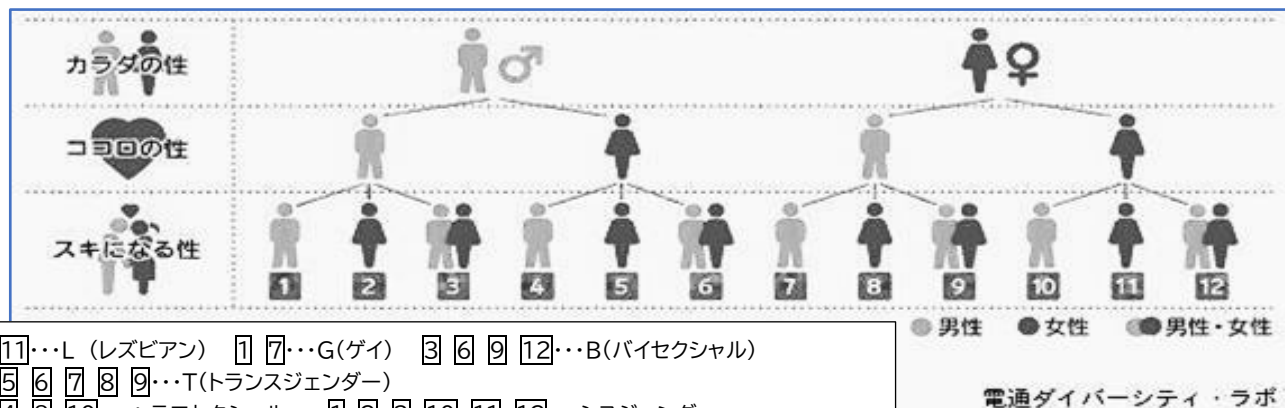
「多様性」を意味する「ダイバーシティ」という言葉や、「融合」＝「インクルージョン」という言葉が、今、様々な場面で使われ、提唱されてきています。

さて、学校はどうでしょうか。まさにこれから「多様性の時代」「融合の時代」を生きていく生徒たちのために、学校は、中学校は、どう変わっていけばいいのでしょうか。逆に「変えてはならないもの」は何なのでしょう。

これから、生徒会の皆さんと共に取り組んでいく「校則の見直し」も、上の問いへの答えを探していくためのチャレンジです。9月末に、生徒会長・副会長と、このことについて話し合いました。堂々と意見を語り、取組に意欲を示してくれた会長・副会長に、「新たな学校づくり」への希望と責任を感じました。



「多様性」の象徴の一つとして、昨今、セクシャルマイノリティやLGBTのことが多く取り上げられています。多くの調査が行われていますが、11人に1人が何らかのセクシャルマイノリティであるとする調査結果もあります。下の図を見てみると、いかに性が多様であるかがわかります。



5 11...L (レズビアン) 1 7...G(ゲイ) 3 6 9 12...B(バイセクシャル)

4 5 6 7 8 9...T(トランスジェンダー)

2 4 8 10...ヘテロセクシャル 1 2 3 10 11 12...シスジェンダー

*他にも X ジェンダー...男女どちらの性別でもないという人 アセクシュアル...無性愛者 などがあります。また、性は多様で「〇〇種類ある」というようにはっきりと決めることはできません。

性のことだけではなく、人権を大切に学ぶと営みの中で、これからはさらに、様々な生き方が認められていくでしょう。校則や社会の認識・ルールも、多様性を受け容れるものになっていくのが必然かと思えます。



「多様性」について、言うことは簡単ですが、理解すること、受容することは、時に大変難しいことだと感じます。大切なのは「他人事」ではなく「自分（たち）の事」として受け止めることかと。

まず、私たち大人自身が自らの人権感覚を見つめ、偏りや誤りがないかを省みること。そして、人権について学び続けること。それが、これからの時代を担っていく生徒たちと「校則」や「生き方」について語り合うための大前提になると考えています。

「やらされる部活動」から「自ら取り組む部活動」へ

～コロナ渦における陸上競技部の取組から～

部活動担当:南保賢治

今年度はコロナウイルス感染防止に向けて様々な対策をとりながら大会を実施してきました。しかし、8月下旬からの感染拡大によって9月に入ってから、市全体で約2週間の部活動停止が決定しました。様々な大会が中止になる中、10月、11月の地区、県駅伝大会に向けて練習をしなければいけない時期でした。この期間に陸上競技部(以下「陸上部」)で行った取組や、今後、生徒がより意欲的、自主的に活動を行っていくための展望を紹介させていただきます。

自主練習を行うための取組(ステップ1)

部活動で行っている練習メニューを中心に、右のようにプリントにまとめて生徒に配付しました。様々な練習要素を取り入れ、項目ごとにまんべんなく行うことがよいことを伝えました。家の中でできるメニューや家の周辺、車の来ない河川敷等でできるメニューも幅広く入れました。

自主練習を行うための取組(ステップ2)

9月の部活停止期間に合わせて各部活動の classroom (生徒が持ち帰っている iPad 端末にある機能。情報共有に便利)も設定され、顧問からの連絡等にも活用することができるようになりました。

陸上部では、自主練習をしたらその内容を classroom に投稿して、お互いにどのような自主練習をしているかを紹介できるようにしました。多い日で33人の部員が、取り組んだ内容を classroom に投稿しました。部員の自主練習への意欲が高まったと思います。

9月7日
高田城址公園
W-UP Jog&体操
ダイナミックドリル
↓休憩
本練習
ペーラン ベース1km/4分40秒
お堀3周(6.6km)
芝流し×5
↓帰ってから
補強×3

9月9日
ジョグ体操ながし
ジョグ20分
一キロ×3
1本目 4分10
2本目 4分00
3本目 3分50
腹筋 背筋50回

陸上競技部 「家トレ」 メニュー

筋力系

○サーキット A×3

筋持久力系(20秒補強)×3

持久力系

○屋外ランニング(20～40分程度)

・車に気を付けて(関川の堤防など車が来ない場所が理想的)

○縄跳び

・二重跳び(100回×3～5)

・駆け足跳び(100回×3～5)

スピード系

○屋外スプリント(ダッシュ)

約30m×5

約60m×5

○ハイスピードもも上げ(20秒×3～5)

○坂下り走

橋や関川堤防の坂を下る。

30m. 60m 各5本程度

パワー系

○坂登り走

橋や関川堤防の坂を登る

30m. 60m. 100m各5本程度

今後の取組について

コロナウイルス感染拡大に伴う部活動停止期間や夏休みにも自主的に練習してくれた生徒は、10月11月に行われた記録会や地区・県駅伝大会でよい走りをすることができました。全体での活動がなくても努力を重ねていけば成果を出ることを実感した生徒も多かったようです。

陸上部では、11月の後半にオフ期間を設定して、生徒が意欲的に自ら考えて活動できるようにしていきたいと考えています。オフ期間の目的は【①12月から始まる冬季練習に向けて心身ともにリフレッシュする。②今シーズンを振り返り、来シーズンの目標を立てる。③自分に足りない練習を考え、冬季練習や来シーズンに向けて自主的に練習する。】です。

今後、部活動を徐々に地域活動に移行していく方向が国から示されています。その中で、生徒自らが主体的に活動について考え、行動していく力を養っていくことが大切だと感じています。「顧問が作ったメニューをこなすだけの活動」から「自ら課題を発見し、改善する」「長所を発見して伸ばす」部活指導に切り替えていく必要があると考えています。以上は陸上部の例ですが、各部でも同様に検討していきます。

令和3年度音楽祭 響深～深めよう絆 響かせよう想い～

今年度の音楽祭スローガンは「響深（きょうしん）」でした。「心で繋がる団結の音楽祭」「感動の音楽祭」になるようにと、生徒たちが考えたスローガンです。その願いのままに、団結力と感動に満ちた素晴らしい音楽祭となりました。

どのクラスも、それぞれのクラスらしさを感じさせる感動的な歌声を披露しました。特に3年生の美しいハーモニーやダイナミックな合唱は、下級生たちの素晴らしいお手本になったことと思います。また、吹奏楽部が久しぶりに聴衆の前で演奏することができました。迫力ある演奏に、生徒たちはリズムにのった手拍子と大きな拍手で応え、演奏者と聴衆が一体となった素晴らしい舞台となりました。

今年度はインターネットによる配信を行い、ご家庭や保護者の皆様の端末などで音楽祭をお楽しみいただけるようにしました。保護者・地域の皆様には、無観客開催となりましたことにご理解をいただき感謝申し上げます。



県駅伝大会

女子チーム8位入賞!



11月5日(金)、朝から断続的に雨が降る中、小千谷市で県駅伝大会が行われ、地区駅伝で2位となった女子チームが参加しました。生徒たちの思いが伝わったのか、競技中は晴れ間も見え、無事大会を終えることができました。結果は48校中、堂々の8位入賞です。1年生と2年生の頑張りを受け、ラストランナーの3年生が今までの練習で得た力の全てを発揮したような素晴らしい走りを見せて、見事入賞を果たしました。おめでとうございます。

また、11月7日(日)に長岡市で行われた新潟県女子駅伝大会にも、上越チームとして、3年生の さんが2区(2.82km)、2年生の さんが3区(4.73km)を走りました。上越市の代表として高校生や他の中学生と力を合わせて走ることができました。

栄光の記録

【駅伝】

○県中学校駅伝競走大会

女子の部 第8位

【卓球】

○地区中学校新人卓球大会 男子2年生シングル
第2位

○地区中学校新人卓球大会

男子団体 第3位

【柔道】

○BSN杯県中学校柔道選手権大会

女子団体 第1位

【剣道】

○全上越剣道大会

中学女子の部 第2位

【女子バレーボール】

○新潟日報杯争奪

柏崎刈羽中学校バレーボール選手権大会

第3位

【バスケットボール】

○ミカサ杯争奪

中学校バスケットボール選手権大会

男子 第2位

女子 第2位

【読書感想文コンクール】

○青少年読書感想文全国コンクール

地区予選会

優秀賞



PTA 活動



10月30日（土）に、PTA環境施設部の皆様が、南門の花壇の植え替えを行ってくださいました。来年の春には、かわいらしいチューリップの花が生徒たちを迎えてくれると思います。ありがとうございました。



平成30年度卒業生の さんが、プロ野球新人選手選択会議（ドラフト会議）において、埼玉西武ライオンズに育成2位で指名を受けました。

さんは、本校在学中も野球部に所属し、部の中心となって活躍してくれていました。夢への第一歩を踏み出した滝澤さんに、後輩たちも勇気づけられています。今後の活躍を楽しみにしています。

さんは、宿題も掃除も一生懸命やる真面目な生徒でした。友達も多く、周りから信頼され、応援してもらえる人柄でした。これからも健康に気をつけて頑張ってください。プロになり活躍してくれると期待しています。

平成30年度3学年主任

12月の予定

9日（木）体づくり講座（2年）

専門委員会

10日（金）学校保健委員会（2年）

思春期講座（1年）

11日（土）吹奏楽県アンサンブルコンテスト

13日（月）生徒朝会（人権について）

15日（水）～17日（金）

保護者面談 ※3年生は3者面談

19日（日）吹奏楽県アンサンブルコンテスト代表選考会

21日（火）年末大清掃

24日（金）終業式・表彰

25日（土）～1月6日（木）冬季休業日